

NEWS LETTER

ルースト下柚木です。

いつもありがとうございます。

管理者兼機能訓練指導員の横山です。4月ですね。4月と言えば...そう、花見ですね！花見を口実にしたお酒ですね！桜の木の下で食べる「馳走、飲むお酒は格別です。」

これから花見に行くという方も多くいらつしやると思いますが、花見の元々の由来は「存じでしょうか？」

始まりは平安時代と言われており、元は厄祓いの為の神事だったそうです。桜の木が神様がおりにてくる際の目印とされ、お酒や食べ物神様に供える為に用意されたもので、そのお下がりを頂くという形で皆で食していたそうです。それが江戸時代あたりから庶民の娯楽となり今に至るようです。

桜には様々な種類がございますが、桜全般の花言葉が「精神の美」「

「優美な女性」となっております。フランスでは違って「忘れないで」だそうです。花言葉の由来もその花のストーリーや外観等からつけられています。

毎年、花見後のゴミの問題、片づけのマナー問題が取りあげられ残念な気持ちになります。

元は神事、精神の美を忘れないで

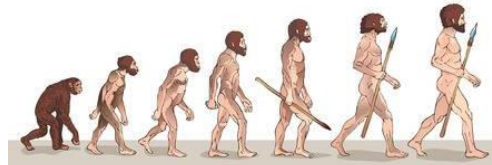
神様からの
お下がりで頂いた
食事やお酒の
後始末も花見の一環という気持ちで花見を楽しんでほしいですね！



コラム ~ヒトは今も進化の途中~

今回は介護の現場にあまり関係のない内容になりますが、時には想像や妄想に思いを馳せるのも気分転換になると思いますので、お時間のある方はお付き合い下さい。

今回はヒトの進化について考えてみます。下図のようにヒトの祖先はサルといふことはよく知られていますが、四足歩行から直立二足歩行に進化した理由はまだ明確に説明されてないそうです。諸説あるそうなのですが、二足歩行がもたらす恩恵から進化の過程をひも解くことができたかと思えます。元は樹上で生活していた私たちの祖先は地上での生活を余儀なくされ、二本足で歩くようになったとされています。物を握りやすくなり、指が長くなり、歩行能力が向上させるため現在の足の形となるまで進化したといわれています。



反対に直立二足歩行になった代償として人間は腰、股関節、膝関節に変形や痛み、むくみや難産を伴いやすくなったそうです。進化とはよりよく子孫を繁栄していく為の生態系の変化ですので、今後、この代償をなくすような進化をしていくことも考えられます。実際、ヒトの進化はまだ不完全で今も進化しているそうです。ヒトの腰椎は5つですが、最近の子では稀に6つある子供も誕生しているそうです。数千年後の人間は今では考えられないような姿になっているかもしれませんね！

ご利用者様との日常

機能訓練指導員の横山です。今回はご利用者様との日常を切り取ってご紹介させていただきます。

週に2回ご利用頂いている男性のWさん。とてもお洒落で毎回ご利用日に楽しみにしているのが、Wさんの着てくるTシャツです。可愛いキャラクター物やパロディ要素が取り入れられたユーモアに富んだ物を着てこられます。一度、お菓子のハイチュウが何本かプリントされたシャツを着て来られた際に「1本下さい」とお願いしたら断られました(笑)

週に2回、5時間コースでご利用頂いている女性のMさん。食後には毎回私が平行棒内での個別機能訓練をさせて頂いておいており、楽しく会話しながら運動を実施頂いております。

何故か私のことを九州出身の悪い小僧だと笑っておっしゃられます。先日もある会話の中で、私の食生活の不摂生がある為、長生きできそうにないとお話したら、Mさんから「あなたは大丈夫よ。憎まれっ子世にはばかるから」と言われ大笑いしました。そんなMさん、機能訓練終了後は毎回必ず英語で「I'm glad to see you.」と言って下さります。

お知らせ

当社のホームページがリニューアル致しましたので勝手ながらご報告させて頂きます。宜しければお手隙の際にご覧下されれば幸いです。

今後ともルースト下柚木を宜しくお願い致します。



<https://office-roost.jp/>